

第36回支部総会を開催

医療介護の改悪ストップを



淡路支部は5月31日に洲本市健康福祉館で第36回支部総会を開催。2013年度活動まとめと2014年度活動方針案を採択し、医療介護の改悪阻止の声を淡路からも上げていくことを確認した。記念講演として「在宅医療地域連携のコツ」をテーマに山口高秀先生(医療法人おひさま会・理事長、やまぐちクリニック院長)が講演し、31人が参加した。(2面に感想文を掲載)

淡路支部ニュース

2014.6.25
No.305

兵庫県保険医協会淡路支部
〒656-0051 洲本市物部
3-3-44 松本産婦人科内
Tel 0799-2270073

Let's...

六月は私にとって
は個人的記念日の多
い月。太平洋戦争が
終わった昭和二十年六
月三日、タイとミャン
マーの国境の道で地
雷に吹き飛ばされた日。翌
二十一年六月二十八日は私が
乗った復員船が鹿児島へ入港
した日。「オイ日本が見える
ぞ」エーアーウアーその後数
分間全く静寂。その後は大歓
声。「日本が見えるぞ」は今
でも忘れることはできない。
そして同三十日父・妹と四年
ぶりの再会を果たした。その
他二日、今日の私を決定づけ
る個人的記念日がある。

そして今年はいまでもな
くサッカーW杯の日、現在日
本は初戦敗退。事前にわが家
の患者さんや近所の方、ほ
とんどが比較的高齢の女性
は「そうらしいですね」と関
心はどちらかといえば薄い。
ルールも知らない、実際の試
合もテレビでも見たことがな
いとあれば当然だろう。昨今
の新聞、テレビでなんとかと
いうところ。
問題は梅雨、今年は当初か
ら降る所は降る、降らない
所は降らない。降ればゲリ
ラ豪雨というケースが多い。
近い場所でも状況が変わる。
ちよつとした峠の向こう側と
こちら側で変わったりする。
私もゲリラ豪雨の経験がある
ので・・・年をとるとなお
さら、「お天道様よろしく」
と申しあげる他ない。
最後は政治と経済、安倍総
理とプーチンさんともに自信
満々のご様子ですが・・・

(六月十七日松本記)

感想文

第36回支部総会記念講演

他職種間の連携不可欠

南あわじ市訪問看護ステーション

管理者 坂本初美



地域別に4つのグループに分かれ、参加者間で活発な議論が行われた。

今回、医療法人おひさま会 山口高秀先生のご講演を聞かせて頂き、おひさま会のスタッフが多忙な医師、他職種間のすべての連絡、調整を行っているとお聞きした時、連絡可能時間帯の相違により、すれ違いが多いことで、日々悩むことが多い私にとって、連携しやすくなると思う反面、医師との連携には、医療知識が不可欠であり、直接報告・指示が欲しい場合があります。長い期間の信頼関係の上に、成り立っており、医療処置が多い重症者の訪問が多い訪問看護ステーションでは難しいようにも思えました。

地域別での意見交換では、医師から外来診察の延長に訪問診療が行われていること、診療中は往診に行けない、その間は訪問看護ステーションが対応し、報告を受けていること、亜急性期の方がどんどん退院され、在宅医は大変な思いをされているなど率直な意見を聞かせて頂き、さらに他職種間の連携は不可欠であることを痛切に感じました。

講演して頂いた内容、意見交換を今後の訪問看護活動に生かし、淡路島という地域の特性を踏まえて、他職種間の連携を図り、安心して在宅療養が継続できるように、支援していきたいと思いました。

支部担当事務局体制変更のお知らせ(2014年4月より)

新任→山下 友宙 「よろしく申し上げます」

留任→楠 真次郎

段林 真



兵庫県保険医協会淡路支部

医療機関職員接遇研修会

日時 7月19日(土) 15時～

会場 洲本市文化体育館2階 会議室2C

(洲本市塩屋1丁目1-17 ☎0799-25-3321)

講師 水原 道子 先生(大手前短期大学教授)

定員 先着 80人 参加費 1000円

医療機関にとって、心身を病む多様な患者さんとの対応がその医療機関のイメージを決めると言っても過言ではありません。また、患者さんが安心して頼ることのできるサービスマインドを持った職員とのコミュニケーションが、受ける医療への信頼を一層高めることにつながります。今回も、身につけておくべき基本的な接遇と、日々起こりうる様々なシチュエーションへの対応を学びます。

【お問い合わせは、TEL 078-393-1817 事務局 山下まで】

【FAX送信】078-393-1802 担当事務局 山下 行

保険医協会淡路支部 職員接遇研修会(7/19) 参加申込

地区 _____ 市 _____ 医療機関名 _____

ご連絡先Tel _____ ー ー _____ ご担当 _____ 様

氏名	職種	経験年数
		新人／ 年

<窓口・電話その他、対応に困った事例があれば事前にお寄せください。講師に伝えます>

兵庫県保険医協会淡路支部

日常診療勉強会

日時 7月31日(木) 18時30分～

会場 夢海游「まほろば」

(洲本市山手1-1-50、TEL 0799-22-0203)

【情報提供】

ノバルティスファーマ株式会社

【一般演題】

「糖尿病療養指導士兵庫県連合会の活動について」

講師 県立淡路医療センター 薬剤部 部長

辻本 勉 先生

【特別講演】

「これからの糖尿病薬物治療について」

講師 済生会中津病院 糖尿病内分泌内科 部長

西村 治男 先生

座長 菱川内科クリニック 院長 菱川 留王 先生

お問い合わせは、協会担当事務局 TEL 078-393-1817 山下、楠(クヌキ)まで
(切り取らずそのまま送信ください)

兵庫県保険医協会淡路支部 【FAX返信先 078-393-1802 山下宛】

7月31日(木)日常診療勉強会に

() 参加する _____ 人 () 都合がつけば

地区 _____ 市 _____ 医療機関名 _____ お名前 _____

<参加費：無料 共催：兵庫県保険医協会淡路支部、ノバルティスファーマ株式会社>